

福岡市水道創設90年のあゆみ



昭和6年頃の配水管の布設工事（現在の博多区下川端町～綱場町付近）



福岡市水道創設90周年
平成25年3月

1923(大正 12)年 福岡市水道創設

福岡市の上水道は、市制を施行した 1889 (明治 22) 年の英国人技師ウィリアム・キニンモンド・バルトン氏による上水道調査報告から幾多の紆余曲折を経て 34 年を経過した 1923 (大正 12) 年 3 月、室見川上流に建設した曲渕ダムや平尾浄水場をはじめとする一連の施設が完成し、給水を開始しました。

※創設にかかる工費の 868 万円は、大正 12 年の本市予算 (約 260 万円) の約 3.3 倍に相当する。



W.K.バルトン
(1856~1899年)

創設当初の曲渕ダム (早良区大字曲渕)



創設当初と現在の比較

	1923(大正 12)年	2012(平成 24)年
総人口 (人)	約 143,000	約 1,500,000
給水人口 (人)	35,200	1,472,300
給水戸数 (世帯)	7,245	723,000
給水区域内人口 (人)	178,363	1,479,900
給水普及率 (%)	19.7	99.5
1日平均給水量 (m ³)	6,191	399,785
施設能力 (m ³ /日)	15,000	764,500

馬車などで運んだんだね!



曲渕ダム堰堤上で完成を祝う人々 (昭和 6~9 年)



曲渕ダムの拡張工事現場へは鉄管やセメント等をトラックに載せて牛馬に引かせて運んだ (昭和 6~9 年)

創設当初は水道のことがよく知られていなかったため「コレラでも、チフス赤痢も何のその、水道ひけば家内安全」と書いた上水の葉しおり = 写真右 = を市民に配布して水道の良さを伝えました。その後、当時流行していたコレラなどの伝染病の患者数が減少し、安全性・利便性などが認識され、市域の拡大と共に水需要が増大していきました。



上水の葉 (大正 12 年作成)

戦災からの復旧、そして水源開発

1945 (昭和 20) 年 6 月の福岡大空襲による漏水被害や、戦後の市町村合併や経済成長に伴う人口の集中により、水需要は増加の一途をたどりました。この間、新たな水資源確保のため、南畑・久原・江川・脊振・瑞梅寺ダムなどを次々と建設しました。

「節水型都市づくり」の原点、未曾有の大渇水

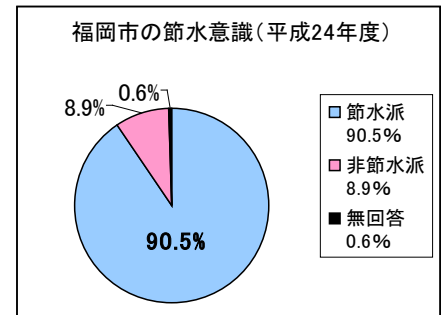
1978（昭和 53）年と 1994（平成 6）年、福岡市は未曾有の大渇水に見舞われ、長期の給水制限を余儀なくされました。この経験から「水は限りある貴重な資源」として水の有効利用に取り組み、2003（平成 15）年には節水推進条例を施行するなど、市民の皆さまと共に「節水型都市づくり」を進めています。



給水を受ける市民(昭和 53 年)



湖底をさらした南畑ダム(昭和 53 年)



※全国平均は節水派 77.4% (平成 22 年度内閣府世論調査)

福岡市の人は節水意識が高いんだね！



様々な水源開発、水の安定供給に大きく飛躍

1983（昭和 58）年、水道創設以来の永年の夢であり念願であった筑後川からの導水が、水源地域・流域の方々や関係団体などの理解と協力を得て実現しました。



筑後川

2005（平成 17）年には、気象条件に左右されることなく安定的に給水するため、福岡地区水道企業団（※）が事業主体となった国内最大規模の海水を真水にする施設「海の中道奈多海水淡水化センター」が完成し、受水を開始しました。

（※ 福岡地区水道企業団・・・福岡市を含む福岡都市圏の 6 市 7 町 1 企業団 1 事務組合で構成され、筑後川から取水して浄水処理した水や海水淡水化センターで生産した水(1 日最大 50,000 m³)を福岡都市圏へ水道用水として供給している。）

2013（平成 25）年からは、独立行政法人水資源機構が事業主体となった筑後川水系の大山ダムが供用開始する予定です。

さらに、福岡県が事業主体となった那珂川水系の五ヶ山ダムを建設中で 2017(平成 29)年度の完成を目指しています。このダムの利水容量 3,170 万 m³のうち、福岡市は 1,310 万 m³を渇水対策容量として確保する予定です。

これらの水源開発により、将来にわたった安定的な水道水の供給を目指しています。





五ヶ山ダム完成イメージ図
(福岡県より提供)

みなさまから信頼される水道を目指して

今後、老朽化した浄水場などの水道施設の大量更新期到来を踏まえた計画的な改良・更新や、地震などの多様なリスクに対する安全性を加味した施設整備、おいしい水道水への取り組みの強化などを進め、より満足度の高いサービスと持続的な成長・発展を目指します。

年表

年月	できごと	年月	できごと
1889(明治22)年4月	福岡区を福岡市と改め、市制を施行	1980(昭和55)年3月	第15回拡張事業完工(那珂川取水)
同年7月	バルトンらによる福岡市上水道計画調査実施	1981(昭和56)年10月	水管理センター運転開始
1913(大正2)年2月	上水道創設事業認可、水道事務所を設置(現在地:中央区天神“福岡市役所”)	1982(昭和57)年7月	給水制限(22~6時断水4日間)
1923(大正12)年3月	上水道創設工事完工 (曲漕ダム・平尾浄水場完成、通水開始)、臨時水道事務所を水道課に統合・運営業務開始	1983(昭和58)年3月	第14回拡張事業完工(筑後川取水事業)
1934(昭和9)年3月	第1回拡張事業完工(曲漕水源拡張)	同年11月	筑後川受水開始
1940(昭和15)年9月	第2回拡張事業完工(曲漕水源拡張)	1985(昭和60)年3月	昭和59年度有収率90%台に到達(90.9%)
1945(昭和20)年6月	米軍の空襲により甚大な被害を受ける	同年5月	曲漕ダム[近代水道百選]に選ばれる
1946(昭和21)年11月	給水制限(21:30~5:30断水182日間)	同年10月	財)福岡市水道サービスセンター(後の公社)発足
1951(昭和26)年3月	第3回拡張事業完工(塩原浄水場完成)	1986(昭和61)年3月	第16回拡張事業完工(南畑ダム増強)
同年5月	第4回拡張事業完工(室見浄水場完成)	1987(昭和62)年3月	第18回拡張事業完工(那珂川・御笠川取水)
1952(昭和27)年10月	水道事業が地方公営企業として発足	同年5月	技術職員の海外派遣を開始(マレーシア)
1956(昭和31)年3月	第5回拡張事業完工(松崎浄水場完成)	1988(昭和63)年6月	松崎浄水場閉場
同年5月	第6回拡張事業完工(室見水源拡張)	同年7月	多々良浄水場運転開始
1960(昭和35)年3月	第7回拡張事業完工(高宮浄水場完成)	1989(平成元年)4月	給水装置の材質を制限(鉛管の使用中止)
1966(昭和41)年4月	工業用水道事業完工・給水開始	1991(平成3)年9月	西区小呂島で海水淡水化装置による給水開始
1967(昭和42)年3月	第8回拡張事業完工(南畑取水)	1993(平成5)年1月	長谷ダム完成
1969(昭和44)年3月	第10回拡張事業完工(番托拡張)	同年3月	曲漕ダム堤体改良工事完了
1971(昭和46)年3月	第11回拡張事業完工(久原ダム完成)	1994(平成6)年8月	異常湧水による給水制限(295日間)
同年4月	水道局現庁舎(博多駅前1-28-15)へ移転	1995(平成7)年10月	水管理センター中央監視制御設備更新
1972(昭和47)年4月	政令指定都市となり5区が誕生	1998(平成10)年2月	水道料金のコンビニ収納委託開始
同年8月	江川ダム完成	2001(平成13)年7月	第17回拡張事業完工(猪野ダム完成)
同年10月	第9回拡張事業完工(乙金浄水場完成)	2002(平成14)年10月	ISO14001認証取得 ※ISOが発行する環境に配慮して仕事を行う仕組みや手順の国際規格
1973(昭和48)年6月	福岡地区水道企業団設立	2003(平成15)年12月	福岡市節水推進条例施行、福岡市水道局お客さまセンター開設
1975(昭和50)年9月	湧水による給水制限(22~6時断水6日間)	2005(平成17)年4月	多々良浄水場高度浄水処理開始
1976(昭和51)年3月	脊振ダム完成	同年6月	海の中道奈多海水淡水化センター受水開始
同年6月	平尾浄水場・室見浄水場閉場	2006(平成18)年8月	水道GLP(優良試験所規範)認定取得 ※GLP・・・水質検査の信頼性を第三者機関が客観的に判断・評価し認定する制度
1977(昭和52)年3月	第12回拡張事業完工(夫婦石浄水場完成)	2009(平成21)年3月	曲漕ダム、福岡市有形文化財(建築物)に指定
同年5月	瑞梅寺ダム完成	同年4月	営業所業務の民間委託開始
1978(昭和53)年3月	第13回拡張事業完工(瑞梅寺浄水場完成)	2012(平成24)年6月	五ヶ山ダム本体工事着工(平成29年度完成予定)
1978(昭和53)年5月	異常湧水による給水制限開始(287日間)	2013(平成25)年3月	大山ダム完成
1979(昭和54)年2月	「福岡市節水型利用等に関する措置要綱」施行		
同年4月	節水シンボルマーク(右)を制定 		
同年6月	節水を強化した6月1日を「節水の日」に制定		
			<p>これからも、安心・安全な水道水を安定的にお届けします!</p>  <p>水道ボーイ「フクちゃん」</p>